扱い月	扱い時数 年間計50	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例) A 表現 歌唱 ア	歌唱 イ	歌唱 ウ	器楽 ア	器楽 イ	器楽 ウ	音楽づくり ア	音楽づくり イ	音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞(1) ア	鑑賞(1) イ	〔共通事項〕(1)に関する事項 ア	〔共通事項〕(1)に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
4	随時	〔巻頭教材〕	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。		つばさをください	○	○	○									(旋律／反復／変化／音の重なり)		創造性を培う／公共の精神
	毎時	〔スキルアップ〕	(1) 曲想と、旋律や音楽の縦と横との関係など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声が重なる面白さや美しさなどに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱の音楽に親しむ。	(歌声とリズムのトレーニング)	ワイ パンパ	○	○	○									(音色／縦と横の関係／拍／リズム)		創造性を培う
	2+毎時	〈音のスケッチ〉	(1) リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズム、 強弱、 速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉をもとにしてリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	言葉をもとにリズムで遊ぼう	☆言葉をもとにリズムで遊ぼう							○	○	○			音色／拍／リズム／反復／音の重なり／強弱／速度	音色／拍／リズム／反復／音の重なり／強弱／速度	
5	2	〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、 響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆おぼろ月夜	○	○	○									(旋律／リズム)		伝統と文化の尊重
	3	1 短調のひびき	(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽に対する感性を育む。	せん律やひびきの変化をとらえて演奏しよう	マルセリーノの歌	○	○	○	○	○	○						調／音階／和音のひびき／変化／反復	調／音階／和音のひびき／変化／反復	創造性を培う
					◎ハンガリー舞曲 第5番										○	○			
6	5	2 アンサンブルのみりょく	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	演奏による表現のちがいをきき取ろう	◎交響曲第5番「運命」第1楽章から										○	○	速度／強弱／旋律／縦と横との関係	速度／強弱／旋律／縦と横との関係	創造性を培う
				思いや意図を大切にしながら、みんなで表現を工夫しよう	ぼくらの日々	○	○	○											
	毎時	〔めざせ 楽器名人〕	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や全体の響きを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダー・アンサンブルに親しむ。	たがいのパートをきき合って演奏しよう	The Sound of Music				○	○	○						(縦と横との関係)		
7	2	〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆われは海の子	○	○	○									(旋律)		伝統と文化の尊重

扱い月	扱い時数 年間計 50	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例) A 表現 歌唱 ア	イ	ウ	器楽 ア	イ	ウ	音楽づくり ア	イ	ウ	B 鑑賞 鑑賞(1) ア	イ	〔共通事項〕(1)に関する事項 ア	イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
9	4	3 せん律のひびき合い	(1) 曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多声音楽に親しむ。	せん律を組み合わせて声のひびき合いを楽しもう せん律の動きや重なりをきき合って演奏しよう	ロック マイ ソウル カノン ◎カノン	○	○	○	○	○	○				○	○	縦と横との関係／強弱／音の重なり／反復／拍	縦と横との関係／強弱／音の重なり／反復／拍	創造性を培う／公共の精神
10	3	4 音楽のききどころ	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴く。 (3) 楽器同士の関わり合いや、曲の特徴を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンとピアノのアンサンブルに親しむ。	二つの楽器のかかわりやひびき合いを楽しもう	◎バイオリンとピアノのためのソナタ第4楽章										○	○	旋律／音色／反復／変化／縦と横との関係／呼びかけとこたえ	旋律／音色／反復／変化／縦と横との関係／呼びかけとこたえ	創造性を培う／幅広い知識と教養
11	3	5 豊かな表現	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	〈選択A／歌唱〉 せん律の動きや強弱を生かしながら表情豊かに歌い合わせよう 〈選択B／器楽〉 楽器を選んでアンサンブルを楽しもう	〈選択A／歌唱〉 明日を信じて 〈選択B／器楽〉 L-O-V-E	○	○	○	○	○	○						縦と横との関係／旋律／強弱／音色／リズム／反復／呼びかけとこたえ	縦と横との関係／旋律／強弱／音色／リズム／反復／呼びかけとこたえ 全休符	創造性を培う／公共の精神
	2	〈音のスケッチ〉	(1) 和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。 (2) 和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 (3) 和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コード(繰り返す和音進行)の音楽に親しむ。	じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう	☆じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう							○	○	○			和音のひびき／旋律	和音のひびき／旋律	創造性を培う／幅広い知識と教養
12	4	6 世界の音楽	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。	世界のいろいろな声の表現や楽器のひびきを楽しもう リズムにのって世界の音楽を楽しもう	◎世界の声の音楽／世界の楽器のひびき チャウェ チチョー チェム チェロ ヴェンセスラスはよい王様	○	○	○	○	○					○	○	音色／音の重なり／リズム／縦と横との関係／フレーズ		伝統と文化の尊重／他国の尊重

扱い月	扱い時数 年間計 50	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例) A 表現 歌唱 ア	歌唱 イ	歌唱 ウ	器楽 ア	器楽 イ	器楽 ウ	音楽づくり ア	音楽づくり イ	音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞(1) ア	鑑賞(1) イ	〔共通事項〕(1)に関する事項 ア	〔共通事項〕(1)に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
1	4	7 日本の音楽	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったりする。 (3) 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。	日本の楽器の音色を味わってきこう	◎春の海									○	○	音色／旋律／速度／反復／変化／音の重なり	音色／旋律／速度／反復／変化	伝統と文化の尊重
				雅楽のせん律を味わって歌おう	◆越天楽今様	○	○	○	○	○	○								
2	3 (AB選択)	8 思いをこめた表現	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	曲にこめられた思いを感じ取り、みんなの歌声で表そう	◆ふるさと	○	○	○									(今まで学んだものを生かす)		創造性を培う／公共の精神 英語科との関連
				盛り上がりを生かし、心をこめて演奏しよう	A Take Me Home, Country Roads	○			○	○	○								
					B さようなら	○	○	○											
3	3	〈音のスケッチ〉	(1) 音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、全音音階や黒鍵だけの五音音階に親しむ。	役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう	☆役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう							○	○	○			音階／縦と横との関係	音階／縦と横との関係	創造性を培う
					◎前奏曲 第1集から「帆」										○	○			

扱い月	扱い時数 年間計 50	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例) A 表現 歌唱 ア	歌唱 イ	歌唱 ウ	器楽 ア	器楽 イ	器楽 ウ	音楽づくり ア	音楽づくり イ	音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞(1) ア	鑑賞(1) イ	〔共通事項〕(1)に関する事項 ア	〔共通事項〕(1)に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
随時	2	〔ジャズとクラシック音楽の出合い〕	(1) 曲想と、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 旋律やリズム、音色、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見いだして聴く。 (3) ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ピアノとオーケストラによる音楽に親しむ。		◎ラプソディー イン ブルー									○	○	(音階／音色／音の重なり等)		創造性を培う／幅広い知識と教養
		〔音楽ランド〕	(各題材の発展や補充、行事や他教科との関連)		語りあおう	○	○	○	○	○									創造性を培う／公共の精神 英語科との関連
					すてきな友達	○	○	○											
					今、生きている！	○	○	○											
					未来への賛歌	○	○	○											
					あおげばとうとし	○	○	○											
					花は咲く	○	○	○											
					世界の約束				○	○	○								
					八木節				○	○	○								
					野にさく花のように	○	○	○											
				(全校合唱)	音楽のおくりもの	○	○	○	○	○	○								
					さんぽ	○	○	○	○	○	○								
				(Short Time Learning)	Climb Ev ry Mountain	○	○	○											
	2				校歌・君が代	○	○	○											公共の精神
		〈にっぽんのうた みんなのうた〉		滝廉太郎のうた	荒城の月／箱根八里	○	○	○											伝統と文化の尊重